

令和5年度在外公館長表彰の実施

2023年8月27日、濱田在クリチバ日本国総領事は、パウリーノ・コタカ・パラナ州帰国留学生協会監査評議員に対し、在外公館長表彰を行いました。

コタカ氏は、パラナ連邦大学で1969年～1996年、医学部及び大学院の教授を務め、さらにはパラナ公衆衛生学校の校長として、多くの公衆衛生従事者の育成に努められました。また、1959年～1985年には、パラナ州公衆衛生局で勤務し、天然痘、髄膜炎、ポリオウイルス予防接種キャンペーンの実施などに尽力されました。パラナ州保健長官代理として、日本の公衆衛生システムの視察のため訪日した経験もあるなど、日伯間の医療協力促進にも大きく寄与されています。

また、パラナ州帰国留学生協会（APAEX）の設立時から同協会会員として活動に携わり、副会長など役員として18期にわたり活動されました。30年の長きにわたり、パラナ州帰国留学生のために自宅を開放して親睦会を開催するなど帰国留学生の交流にも貢献されています。



濱田総領事及びコタカ氏御夫妻



濱田総領事夫妻及びコタカ氏御家族



親睦会兼表彰式参加者